

平成 28 年度第 1 回花巻市教育振興審議会 質疑応答

6 審議

(1) 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

・ 1-(6)-4 復興支援事業について

坂本委員 なにか工夫して取り組んでいることは。

沼田小中学校課長 学校でそれぞれ特色ある計画を立て取り組んでいる。市としての支援は主にバス補助である。被災地へ行き、ボランティアや現地の人のお話を聞いたりしている。

・ 1-(2)-2 幼児ことばの教室事業について

三井委員 すばらしい事業。知り合いの子が参加したがきちっと直った。続けてほしい。

・ 1-(2)-3 ニコニコ元気っ子事業について

小野寺委員 コーディネーショントレーニングの効果や感想は

高橋こども課長 実施については好評。小さい子なので効果は実証しづらい。体を動かす機会が増加した。

・ 1-(3)-2 指導運営費について

小野寺委員 AEDの設置状況と使用方法の研修は。

沼田小中学校課長 全小中学校に設置している。学校開放時に、体育館や校庭で利用出来るよう、設置場所の工夫が必要。PTA研修会や授業参観後に研修会を開催している。

小野寺委員 「いじめ」の定義は

沼田小中学校課長 本人が苦痛であると感じればいじめ。学校から教育委員会への報告様式を簡略化して、報告しやすい形にしようとしている。

・ 1-(3)-1 学力向上推進事業について

多田委員 中学サポーターは効果があるので継続をお願いしたい。ニーズがあるなら増員も検討願いたい。

・ 1-(4)-1 特別支援事業について

多田委員 ふれあい共育推進員は、障がいがあるなしにかかわらず、大切な存在であり、良い事業である。ニーズがあれば増員してほしい。

沼田小中学校課長 授業サポーター、ふれあい共育推進員についてニーズや予算を確認しながら配置していきたい。

(2) 花巻市教育振興基本計画実施計画(平成28年度～平成32年度)(案)について

・生涯学習の推進について

坂本委員 学校図書館と市立図書館の連携をもっと取れないか。

佐藤教育長 生涯学習部と協力し、実際に取り組める所から実施していきたい。

・生涯学習の推進、スポーツの振興について

高橋委員 6・7ページが教育委員会でやってもらうと、市民が安心して参加できると思うので、教育委員会に戻してほしい。

佐藤教育長 ご意見として承る。

・2-(3)-4 地域体験型学習事業について

高橋委員 地域の子どもたちの体験学習を入れてもらえないか。地域にお宝が沢山ある。親子で参加できる形が出来れば良い。

沼田小中学校課長 学校で地域の教材活用がある。ますます充実させたい。

・学校教育の充実について

岩館委員 南城小・中学校の学校図書館の充実をお願いしたい。

沼田小中学校課長 学校規模に応じて各校に図書購入費の予算措置をしている。学校に働きかけたい。

・2-(4)-1 特別支援事業について

三井委員 相模原市での障がい者施設での殺傷事件に絡み障がい者への偏見が心配である。そうしたことがないように、学校教育の中でも子供に啓発を。

沼田小中学校課長 インクルーシブ教育の推進、また、合理的配慮の観点からも重要であると認識している。